

## 事業実績報告書

様式2  
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-23	講座名	フェアトレードの女性たち
記載日	2018/6/29	団体名・企業名	特定非営利活動法人 地域国際活動研究センター
<p>〈講座全体の概要〉(300字程度)</p> <p>東ティモールとネパールでのフェアトレード生産者、特に女性にスポットをあてた講座です。東ティモールやネパール現地女性の置かれている状況やフェアトレードの仕事をするようになってからの変化 -女性の自立や経済的なこと、精神的なこと、家族との関係など- を参加者に考えていただきました。現地の写真だけでなく、ワークショップで参加者が実際の商品をさわったり、味わったりしました。ネパールは5月19日、東ティモールは6月16日、13:30～16:00に講座を行いました。</p>			
<p>〈写真添付スペース(1～2点)〉</p>			
			
<p>※写真1の説明</p> <p>5月19日(土)オゾン2階にてネパール手織物製品の比較ワークショップをしているところ</p>		<p>※写真2の説明</p> <p>6月16日(土)オゾン2階にて講師から東ティモールのお話を聞いているところ</p>	
<p>〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)</p> <p>ネパールや東ティモールでの女性の地位や男性との関係を、国と地域(家族)の経済面や女性の精神面など多角的に講師が説明してくれたので、参加者もフェアトレードという仕組みがどのように女性に影響しているかを知ることができたと思います。ネパール講座では実際に作っているバッグやポーチを参加者4名に、肩にかけて使い心地を発表してもらおうという方法で商品に親んでもらいました。東ティモール講座では講座中の休憩時間に東ティモールハーブティを二種類飲んでもらい、感想を発表してもらいました。講師の人柄の良さや少人数ということもあり、アンケートを読んでも、楽しく過ごしてもらえたようです。話を聞いたりPPTで見たりするだけでなく、触覚や味覚からもフェアトレードとはどういうものなのかを2時間半で楽しく学んでもらえたのではないのでしょうか。</p>			
<p>〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)</p> <p>5/19ネパール講座:「お話しがとてもわかりやすかったです。」「ネパールについて概要、雰囲気がありました。女性の働き方についてももう少し深掘りしてもよかったですかなあとと思います。」</p> <p>6/16東ティモール講座:「活動団体の現地での様子を聞いて、ハーブティーも実際にいただけで良かったです。」「ビデオを観て東ティモールの状況を知ることができて理解がし易かったです。」</p>			